令和8年12月期　第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和8年11月9日

上場会社名　　多木化学株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　4025　　URL　https://www.takichem.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）多木　勝彦
問合せ先責任者　（役職名）総務人事部長　　（氏名）岡本　修　　TEL　079-437-6002

配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．令和8年12月期第3四半期の連結業績（令和8年1月1日～令和8年9月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年12月期第3四半期	33,048	9.5	3,138	34.5	3,552	31.7	2,522	30.4
7年12月期第3四半期	30,192	8.6	2,334	41.9	2,698	40.2	1,933	39.3

（注）包括利益　8年12月期第3四半期　7,226百万円　（85.3%）　7年12月期第3四半期　3,899百万円　（40.2%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
8年12月期第3四半期	302.31	－
7年12月期第3四半期	228.48	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
8年12月期第3四半期	73,804	49,970	67.1
7年12月期	65,653	43,328	65.3

（参考）自己資本　8年12月期第3四半期　49,513百万円　　7年12月期　42,887百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
7年12月期	－	－	－	75.00	75.00
8年12月期	－	－	－		
8年12月期（予想）				105.00	105.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
7年12月期　　期末配当金の内訳 普通配当　60円00銭 記念配当 5円00銭（創業140周年記念） 特別配当 10円00銭
8年12月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当 105円00銭

３．令和8年12月期の連結業績予想（令和8年1月1日～令和8年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,300	7.9	3,450	9.0	4,100	8.5	3,500	6.8	419.57

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　ー社　（社名）、除外　ー社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
　①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
　②①以外の会計方針の変更　：無
　③会計上の見積りの変更　：無
　④修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①期末発行済株式数（自己株式を含む）	8年12月期3Q	9,458,768株	7年12月期	9,458,768株
②期末自己株式数	8年12月期3Q	1,111,779株	7年12月期	1,119,946株
③期中平均株式数（四半期累計）	8年12月期3Q	8,343,716株	7年12月期3Q	8,464,607株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

　業績予想につきましては、発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、添付資料３ページ「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」もご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果もあって緩やかに回復しているものの、中東情勢や自然災害の影響、物価の上昇、金融資本市場の変動による下振れリスクなど不透明な状況で推移しました。

このような環境の中、当社グループにおいては令和６年１月から推進している「中期経営計画2028」に基づいて、既存事業の収益力向上などに努めた結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は330億48百万円（前年同期比9.5％増）、営業利益は31億38百万円（前年同期比34.5％増）、経常利益は35億52百万円（前年同期比31.7％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は25億22百万円（前年同期比30.4％増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

（化学品）

水処理薬剤は、主力の凝集剤の販売数量は減少したものの、原料価格の上昇に伴う販売価格の是正に努めたことにより、売上高は106億62百万円と前年同期に比べ6.9％の増加となりました。

機能性材料は、スマートフォン向け高純度酸化タンタルや自動車関連セラミック繊維向け高塩基性塩化アルミニウムの販売数量が減少したものの、原料価格の上昇に伴う販売価格の是正に努めたことに加え、医薬品添加剤の新製品を市場投入したことなどにより、売上高は57億96百万円と前年同期に比べ17.1％の大幅な増加となりました。

その他化学品の売上高は１億14百万円と前年同期に比べ18.0％の減少となりました。

それらの結果、売上高は165億73百万円と前年同期に比べ10.0％の大幅な増加となり、営業利益は23億20百万円と前年同期に比べ31.3％の大幅な増加となりました。

（アグリ）

肥料の販売数量が秋用肥料の値上がりを見越した駆け込み需要により増加したことに加え、販売価格が原料価格の上昇により値上がりし、売上高は89億56百万円と前年同期に比べ14.7％の大幅な増加となり、営業利益は４億77百万円と前年同期に比べ90.3％の大幅な増加となりました。

（建材）

石こうボードの販売数量は減少したものの、販売価格が上昇したことにより、売上高は28億50百万円と前年同期に比べ2.1％の増加となり、加えてエネルギーコストの減少により、営業利益は１億37百万円と前年同期に比べ74.0％の大幅な増加となりました。

（石油）

燃料油の販売数量が中東情勢の影響などにより減少し、売上高は13億57百万円と前年同期に比べ9.6％の減少となり、加えて販売費及び一般管理費の増加などにより、営業損失は２百万円（前年同期は17百万円の営業利益）となりました。

（不動産）

ショッピングセンターの賃料収入は前年同期並みに推移し、売上高は９億85百万円、営業利益は５億55百万円となり、ともに前年同期並みとなりました。

（運輸）

物品販売は減少したものの、貨物輸送量や荷役量が増加したことにより、売上高は23億24百万円と前年同期に比べ13.6％の大幅な増加となり、営業利益は２億60百万円と前年同期に比べ8.0％の増加となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、738億４百万円（前連結会計年度末比81億51百万円増）となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金が20億80百万円、電子記録債権が10億69百万円、原材料及び貯蔵品が２億42百万円それぞれ減少しましたが、現金及び預金が43億15百万円、商品及び製品が５億41百万円、仕掛品が２億４百万円それぞれ増加したことなどにより、311億52百万円（前連結会計年度末比13億35百万円増）となりました。固定資産は、投資有価証券が70億23百万円増加したことなどにより、426億52百万円（前連結会計年度末比68億15百万円増）となりました。

負債の部は、支払手形及び買掛金が10億33百万円減少しましたが、賞与引当金が２億48百万円、繰延税金負債が21億円それぞれ増加したことなどにより、238億33百万円（前連結会計年度末比15億８百万円増）となりました。

純資産の部は、利益剰余金が18億96百万円、その他有価証券評価差額金が47億24百万円それぞれ増加したことなどにより、499億70百万円（前連結会計年度末比66億42百万円増）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、令和８年８月６日に公表いたしました「業績予想の上方修正、配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」に変更はございません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （令和７年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （令和８年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,166	11,481
受取手形及び売掛金	10,968	8,887
電子記録債権	2,962	1,893
有価証券	199	19
商品及び製品	4,779	5,321
仕掛品	383	587
原材料及び貯蔵品	2,230	1,988
その他	1,141	974
貸倒引当金	△15	△2
流動資産合計	29,816	31,152
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,782	24,956
減価償却累計額	△17,042	△17,466
建物及び構築物（純額）	7,740	7,490
機械装置及び運搬具	17,737	17,599
減価償却累計額	△16,343	△16,242
機械装置及び運搬具（純額）	1,394	1,357
工具、器具及び備品	2,024	2,094
減価償却累計額	△1,561	△1,684
工具、器具及び備品（純額）	463	410
土地	7,695	7,680
リース資産	440	440
減価償却累計額	△160	△181
リース資産（純額）	279	258
建設仮勘定	197	541
有形固定資産合計	17,771	17,738
無形固定資産		
のれん	82	75
借地権	66	66
ソフトウエア	258	163
水道施設利用権等	10	10
無形固定資産合計	418	315
投資その他の資産		
投資有価証券	17,235	24,258
繰延税金資産	59	42
その他	386	328
貸倒引当金	△34	△31
投資その他の資産合計	17,646	24,598
固定資産合計	35,836	42,652
資産合計	65,653	73,804

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （令和７年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （令和８年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,478	6,445
短期借入金	454	455
１年内返済予定の長期借入金	106	90
リース債務	31	31
未払金	1,624	1,792
未払法人税等	555	527
未払消費税等	134	280
賞与引当金	70	319
災害損失引当金	94	80
その他	599	671
流動負債合計	11,150	10,693
固定負債		
長期借入金	398	315
リース債務	276	253
繰延税金負債	4,140	6,240
災害損失引当金	275	218
退職給付に係る負債	3,384	3,399
預り保証金	2,557	2,568
その他	141	144
固定負債合計	11,174	13,140
負債合計	22,324	23,833
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,147	2,147
資本剰余金	1,544	1,572
利益剰余金	31,122	33,019
自己株式	△1,964	△1,949
株主資本合計	32,849	34,790
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,788	14,512
退職給付に係る調整累計額	249	211
その他の包括利益累計額合計	10,038	14,723
非支配株主持分	440	456
純資産合計	43,328	49,970
負債純資産合計	65,653	73,804

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　令和７年１月１日 至　令和７年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年９月30日）
売上高	30,192	33,048
売上原価	22,697	24,374
売上総利益	7,495	8,673
販売費及び一般管理費	5,160	5,534
営業利益	2,334	3,138
営業外収益		
受取利息	8	16
受取配当金	334	365
その他	49	59
営業外収益合計	393	440
営業外費用		
支払利息	11	14
為替差損	8	－
廃棄物処理費用	8	5
その他	1	7
営業外費用合計	29	26
経常利益	2,698	3,552
特別利益		
固定資産交換差益	－	3
固定資産売却益	6	14
投資有価証券売却益	115	1
貸倒引当金戻入額	－	2
特別利益合計	122	22
特別損失		
減損損失	28	－
固定資産売却損	0	4
固定資産除却損	48	55
投資有価証券評価損	8	0
特別損失合計	86	60
税金等調整前四半期純利益	2,733	3,515
法人税、住民税及び事業税	806	1,042
法人税等調整額	△11	△67
法人税等合計	794	974
四半期純利益	1,939	2,540
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,933	2,522

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　令和７年１月１日 至　令和７年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年９月30日）
四半期純利益	1,939	2,540
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,956	4,724
退職給付に係る調整額	4	△38
その他の包括利益合計	1,960	4,685
四半期包括利益	3,899	7,226
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,894	7,208
非支配株主に係る四半期包括利益	5	18

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　令和７年１月１日 至　令和７年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年９月30日）
減価償却費	1,001百万円	1,064百万円
のれんの償却額	4	6

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自令和７年１月１日 至令和７年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント							調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	化学品	アグリ	建材	石油	不動産	運輸	計		
売上高									
水処理薬剤	9,971	－	－	－	－	－	9,971	－	9,971
機能性材料	4,949	－	－	－	－	－	4,949	－	4,949
アグリ	－	7,806	－	－	－	－	7,806	－	7,806
建材	－	－	2,791	－	－	－	2,791	－	2,791
石油	－	－	－	1,485	－	－	1,485	－	1,485
不動産	－	－	－	－	5	－	5	－	5
運輸	－	－	－	－	－	1,962	1,962	－	1,962
その他	139	－	－	－	－	－	139	－	139
顧客との契約から生じる収益	15,060	7,806	2,791	1,485	5	1,962	29,111	－	29,111
その他の収益（注３）	－	－	－	15	981	83	1,080	－	1,080
外部顧客への売上高	15,060	7,806	2,791	1,500	986	2,046	30,192	－	30,192
セグメント間の内部売上高又は振替高	53	0	－	89	59	404	608	△608	－
計	15,114	7,806	2,791	1,590	1,046	2,451	30,800	△608	30,192
セグメント利益	1,766	250	78	17	555	241	2,910	△576	2,334

（注）１．セグメント利益の調整額△576百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

３．その他の収益は「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる取引であります。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

石油セグメントの事業用資産(建物及び構築物、土地)について、減損損失28百万円を計上しております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自令和８年１月１日 至令和８年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント							調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	化学品	アグリ	建材	石油	不動産	運輸	計		
売上高									
水処理薬剤	10,662	－	－	－	－	－	10,662	－	10,662
機能性材料	5,796	－	－	－	－	－	5,796	－	5,796
アグリ	－	8,956	－	－	－	－	8,956	－	8,956
建材	－	－	2,850	－	－	－	2,850	－	2,850
石油	－	－	－	1,341	－	－	1,341	－	1,341
不動産	－	－	－	－	5	－	5	－	5
運輸	－	－	－	－	－	2,235	2,235	－	2,235
その他	114	－	－	－	－	－	114	－	114
顧客との契約から生じる収益	16,573	8,956	2,850	1,341	5	2,235	31,963	－	31,963
その他の収益（注３）	－	－	－	15	980	89	1,084	－	1,084
外部顧客への売上高	16,573	8,956	2,850	1,357	985	2,324	33,048	－	33,048
セグメント間の内部売上高又は振替高	59	0	－	84	59	409	614	△614	－
計	16,633	8,957	2,850	1,441	1,045	2,733	33,662	△614	33,048
セグメント利益（△はセグメント損失）	2,320	477	137	△2	555	260	3,748	△610	3,138

（注）１．セグメント利益（△はセグメント損失）の調整額△610百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

２．セグメント利益（△はセグメント損失）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

３．その他の収益は「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる取引であります。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。